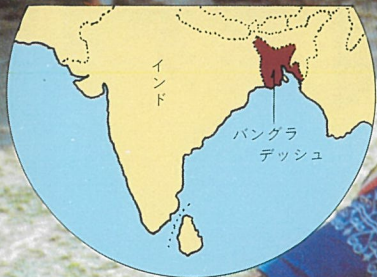


文部省選定・日本産業映画賞

対象：青年・成人  
(国際理解・国際協力)

アジアを知るシリーズ⑥



# アメナ

——バン格拉デッシュの女たち——

企画／家族計画国際協力財団  
製作／桜映画社

## ■解説

バングラデッシュ——ガンジス・ブラマプトラ・メグナの三つの大河の三角洲に位置するこの国の広さはちょうど北海道くらいで、この狭い国土に一億人近い人々が生活している。国民の八割が熱心な回教徒であるこの伝統的なイスラム社会に生きる人々のことを、これまで日本人が知る機会はありませんでした。

バングラデッシュの人々は、そのほとんどが農村に住み農業を営んでいるが、土地を持たない農民が大半で、暮らしは貧しく、栄養も不足し、十分な教育や医療サービスを受けられずにいる。また特に、きびしいイスラムの掟に従う女たちは、生まれた時から様々な差別の中で生活する運命にあった。農村には今でも、成人した女性は14人の近親者を除いて、他の男性には顔を見せてはならないという規範が残っている。

この映画は、首都ダッカに近い農村、サバール・ターナにある一民間医療機関、ゴノシヤスタヤ・ケンドラ(人民健康センター)を拠点として働くフィールドワーカーたちの努力を紹介するとともに、この中にある職業訓練所から育っていったアメナという一女性を通して、差別の中で耐えてきたバングラデッシュの女たちが、社会活動に参加することで、経済的な自立を確立していく姿を描いている。日本とは大きく異なる社会に生きる人々の暮らしや物の考え方をいきいきと伝えるだけでなく、新しい生き方を模索する女たちの姿は、文化の違いを越えて、深い共感を呼び起こすにはおかない。

製作

株式会社

桜映画社

東京都渋谷区代々木1-57-1 代々木センタービル  
〒151 TEL 03(3320)6311 FAX 03(3320)7666

## ■あらすじ

結婚にやぶれ、実家に戻っていた一人の女性アメナに出会ったのは、人民健康センターと呼ばれる施設の一郭にある職業訓練所であった。傷つき疲れ果てていたアメナは、ここで救われたのだった。

この職業訓練所でジュートの製品づくりの技術を身につけたアメナは、村に戻り、場所を探して、村の女たちにその技術を伝えようとしたが、女が外に出て働くことを嫌う厳しい掟の中では、それは大変な仕事だった。幸い、村長の理解を得ることができたが、アメナが一番苦労したのは当の女たちへの説得だった。収入手段を持たない女の不幸を説くアメナを、彼女たちはなかなか受け入れようとはしなかった。それでもどうにか、ひとりまたひとりと仲間が集まってきた。

やがてアメナの技術が、そっくり村の女たちに伝えられる日が来て、彼女たちは手工芸品や日用品も創り出すまでになった。技術を習い覚え、収入が得られるようになると、それがいつの間にか自分の力になっていく。そうになると女たちはいつか、あまり他人の眼を気にしなくなっていた。女たちは今、自立への歩みを一歩、踏み出したのである。

## ■スタッフ

製作 村山英治  
脚本 村山正実  
演出 山下秀雄  
撮影 北川英雄  
音楽 杉田一夫  
解説 鈴木端穂

## アジア映画シリーズ

- ① インドネシアの母たち
- ② スマトラ物語
- ③ 村に生きるスラベシ島の人々
- ④ カラモアンわが村
- ⑤ カティワラ(フィリピン)
- ⑦ 菩提樹の下で(スリランカ)

■16ミリ・カラー・33分／170,000円

配給



# AMENA

## A Self-help Effort of Bangladesh Women

16mm Color / 33 min. / English, Japanese

Directed by Sakura Motion Picture Co., Ltd. Standard Bldg., 22-1, Nishi-Shinjuku 1-chome, Shinjuku-ku, Tokyo 160, Japan Phone: 342-5768 Cable: SAKURAMOVIES TOKYO

Focusing on a Bangladesh woman who overcame various hardships of life through her own self-help efforts, finally becoming self-supportive and independent.

### SYNOPSIS

According to strict Islamic precepts, an adult woman in Bangladesh is strictly forbidden to show her face or body to men except for her 14 relatives. Women are completely secluded from the outside world.

Amena, a divorced woman, was lucky to find shelter back in her parents' house, who otherwise would have starved to death together with her children.

She knew that she had to become independent somehow, and began to commute to the People's Health Centre to receive vocational training. After some time, her jutework technique progressed to a point where she could set up her work place back in the village to teach her technique.

The women, however, stubbornly refused to join

Amena for the fear of being opposed by other villagers, especially the men. Amena insisted that work could save the women and their children from poverty and hunger. At last, some women were persuaded by Amena's activities, and started to earn some money making jutework.

As it became known that women at the workshop were actually earning money, the number of Amena's co-workers gradually began increasing. The women no longer worried much about being confronted by other villagers. After many centuries of seclusion, the women of Bangladesh have now taken a step forward to self-sufficiency.

**JOICFP**

Japanese Organization for  
International Cooperation in  
Family Planning (JOICFP)  
Hoken Kaikan Bekkan  
1-1, Sadohara-cho, Ichigaya  
Shinjuku-ku, Tokyo, 162 JAPAN  
Phone: 268-5875 / Cable: JOICFPJAPAN TOKYO